

こころる便り

第257号

令和3年8月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六八-12
株式会社 新宮運送グループ
代表/木南 一志
kininami@sningu.co.jp
電話 079-1-75-1212



新宮運送ホームページ

頼りにされる

二年越しの東京オリンピックが始まりました。コロナ禍の中、日本の暑い夏の中、思い通りに成績を出せなくて悔しい思いをする選手もいることでしょう。金メダルはたった一人なのでですから、参加する選手が多ければ多いほど負ける人も多はずです。きわどい勝負の場で、何をしても勝てばいいという姿勢には違和感を感じている人も多はずです。それはなぜかというところ、自分の「人としてあるべき道」というものを描いているから結果がすべてとは思わないと感じるのです。それは、誰かに教えられたから感じるというものではなく、誰かから教えられるから感じるというものです。

人間には、生まれもった良心というものが存在しています。その良心が直感的に判断するのではないかと私は考えています。

昨年はコロナ禍で開催できなかったトラックドライバーコンテスト兵庫県大会が開催されました。五度目の挑戦をした竹野登久大さんが、学科実技とも最高得点でトレーラー部門の二連覇を達成！実技では、700点満点中700点でバックでのホーム付けの実技に見学の皆さんから感心の声上がるほどでした。また、通常業務ではトレーラーやタンクローリーに業務している金中政英さんが4トン部門で優勝となりました。10月に茨城県で行われる全国大会には金中さんが出場することとなりました。コンテストに参

加し始めた当初、社長がうるさいから参加することに意義があるとオリンピックのような雰囲気でしたが、学科試験の点数が低かったことも相まって、真剣に努力する人が増えてきました。

自分で決めて取り組んでいくことは大きく自分を育てていくと思います。そして、振り返ると人生の彩りが豊かになって、多くの人との出会いがより一層自分を磨き上げてくれます。

自分は自分の主人公

世界でただ一人の

自分をつくっていく責任者

兵庫県が誇る国民教育者、東井義雄先生の言葉です。

自分にしかできない仕事を通じての金メダルは、他の誰にも真似のできないものとなって一流となっていくます。

社内では頼りにされる存在として、職場になくてはならない人となるはずで。オリパラ競技に参加する意義をしっかりと自分と約束して、自分を作り上げていきたいものです。まだまだ暑さはつづきますので、早目の休憩、しっかりと睡眠、健康第一でいきましょう。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

尋常小學校修身書 卷六 兒童用

第十六課 良心

我等は何かよい事をする、人にほめられなくても自分で心嬉しく感じ、また何か悪い事をする、人に知れないでも自分で気がとがめます。これは誰にも良心があるからです。この良心は、幼少の時にはまだ餘り發達してゐないので、親や先生の教を受けて次第に發達し、善い事と悪い事との見わけがはつきりつくやうになります。さうなると、人の指圖を受けなくても、善い事はせずには居られないやうに感じ、悪い事はすることが出来ないやうに感じます。我等は自分の良心の指圖に従はねばなりません。人が見てゐないからとて、自分の良心の許さないことをしては、自分で自分の心を醜くすることになります。我等はよく自分をつゝしんで、天地に恥ぢないりつばな人にならねばなりません。明治天皇の御製に

目に見えぬ神にむかひてはぢざるは
人の心のまことなりけり

とあります。

今から百三十四年前、仙臺に林子平といふ人がありました。非常に愛國心の深い人で、一般にはまだ外國の事情がわからなかつた當時、早くも世界の大勢を知つて國防の大切なことを説きました。幕府は子平を、根もない事を説いて世人を迷はす者として、その兄の家に幽閉しました。子平はそれから後、毎日一室の中に居つて一歩も家から出ないで、友達は子平が病氣になりはしないかと心配して、「誰も見てゐるわけではなし、氣晴しに少しぐらゐ出て歩いたらどうか。」と言つてすゝめました。子平は、そんなかげひなたのある行をすることは、どうしても自分の良心が許さないので、「御親切は有難いが、それでは上を欺くことになる。たとひ見てゐる人がなくても、そんなことは出来ない。」と答へました。

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただいております。